

インターネットアンケート調査の概要

(1) 調査の目的

他道府県にお住まいの方々が、中央区に対してどのようなまちなイメージを有しているのかを探るとともに、中央区を訪問、あるいは居住したいと考えているかを調査する。

(2) 調査方法

インターネットアンケート調査

(3) 調査対象（本調査実施対象）

調査会社登録者（モニター）のうち、以下の2つの要件に該当するモニター

- ① 1都3県（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県）非居住者
- ② 中央区を知っている

(4) 調査期間

2016年5月6日（金）から2016年5月11日（水）まで

(5) 調査の流れ（イメージ）

基礎調査（本調査回答者の抽出調査）

＜対象者＞ 1都3県非居住者

＜調査内容＞ 回答者の属性確認
及び中央区を知っているか

中央区を知っている方を抽出
（性別・年齢・居住地で偏りがないう設計）

本調査

＜対象者＞ 中央区を知っている他道府県の方

＜調査内容＞ 中央区に対するまちなイメージや
中央区への訪問・居住意向

＜回答者数＞ 1,129名

＜「基礎調査」の質問項目＞

- Q1. あなたの性別をお答えください。 Q2. あなたの年齢をお答えください。
 Q3. あなたが現在お住まいの都道府県をお答えください。 Q4. あなたの職業をお答えください。
 Q5. 東京23区内に、「中央区」という区があることを知っていますか。（知っている／知らない）
 Q6. 以下の中から、あなたが知っている地名・観光スポット（名所）をお選びください。（複数選択可）
 （銀座／日本橋／晴海（東京オリンピック・パラリンピック選手村予定地）／築地市場・場外市場／浜離宮庭園
 歌舞伎座／明治座／新橋演舞場／日本銀行／東京証券取引所／月島西仲商店街（月島もんじゃストリート））

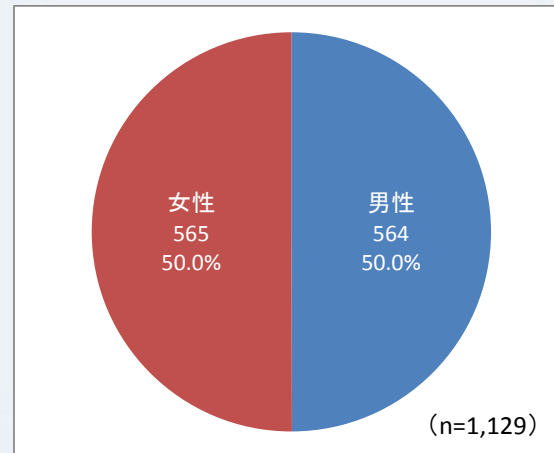
＜中央区を知っている他道府県の方の抽出方法＞

- ・Q5で中央区を「知っている」と回答した方
- ・Q5で中央区は「知らない」と回答したが、Q6で地域・観光スポット（名所）のいずれかを選択した方

本調査回答者属性 ＜性別・年齢・居住地毎に回答者数に偏りがないうように設計＞

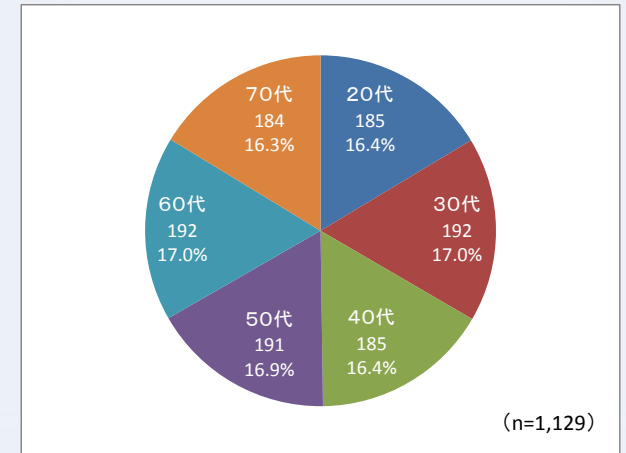
Q1. 性別

○回答者の性別は「男性」が564名、「女性」が565名で概ね半数ずつである。



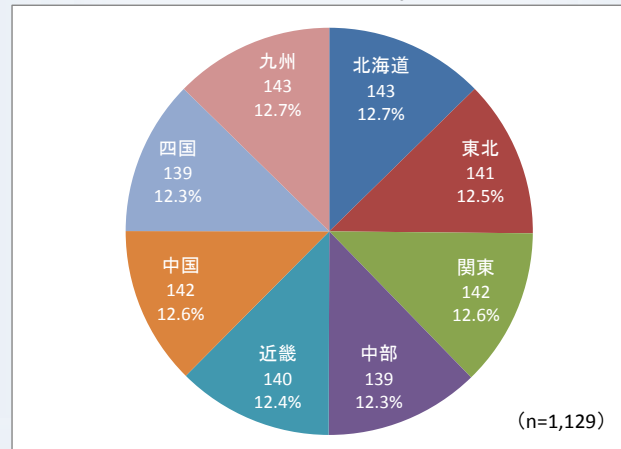
Q2. 年齢

○回答者の年齢は「20代」から「70代」でそれぞれ184名から192名で構成比は約16%から約17%である。



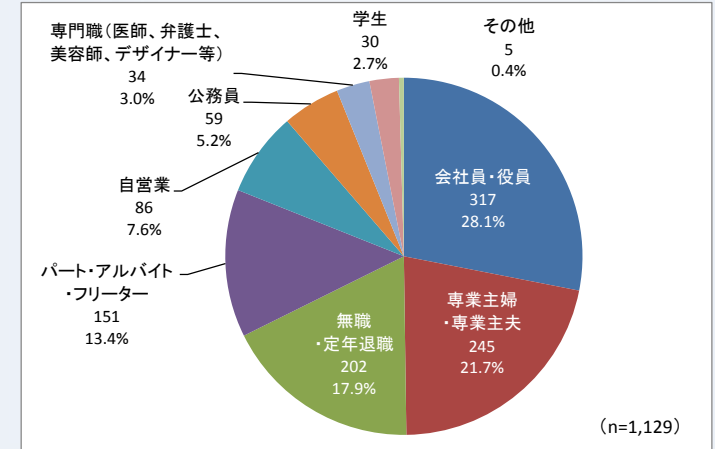
Q3. 居住地

○回答者のお住まいの地域は「北海道」から「九州」の8つの地域区分で、それぞれ139名から143名であり、構成比は約12%から約13%である。



Q4. 職業

○回答者の職業は「会社員・役員」が約28%と最も多く、「専業主婦・専業主夫」が約22%、「無職・定年退職」が約18%、「パート・アルバイト・フリーター」が約13%であった。



<他道府県の方々から見た中央区（インターネットアンケート調査結果その1）>

調査項目（本調査）

○中央区に対するイメージ

・Q7. 中央区にどのようなイメージをお持ちですか。プラスのイメージとして当てはまるものを3つまで選択してください。

・Q8. 中央区にどのようなイメージをお持ちですか。マイナスのイメージとして当てはまるものを3つまで選択してください。

※ 区民意識調査と類似した設問項目を設定
区民と他道府県の違いを確認

○中央区への訪問意向

・Q9. 今後中央区に訪問したいと思いますか。最も近い考えのものをお選びください。

・Q10. 中央区に訪問する際にはどこに行ってみたいですか。行ってみたい地域・観光スポット(名所)をお選びください。(複数選択可)

・Q11. 中央区に訪問した際にやってみたいことをお選びください。(複数選択可)

・Q12. 中央区に訪問したくない理由をお選びください。(複数選択可)

○中央区への居留意向

・Q13. 今後中央区に住んでみたいと思いますか。最も近い考えのものをお選びください。

○訪問・居住の条件

・Q14. 「訪問したくなるまち」、「住みたくなるまち」になるために必要な条件について、あなたの考えをご記入ください。

中央区に対するイメージ

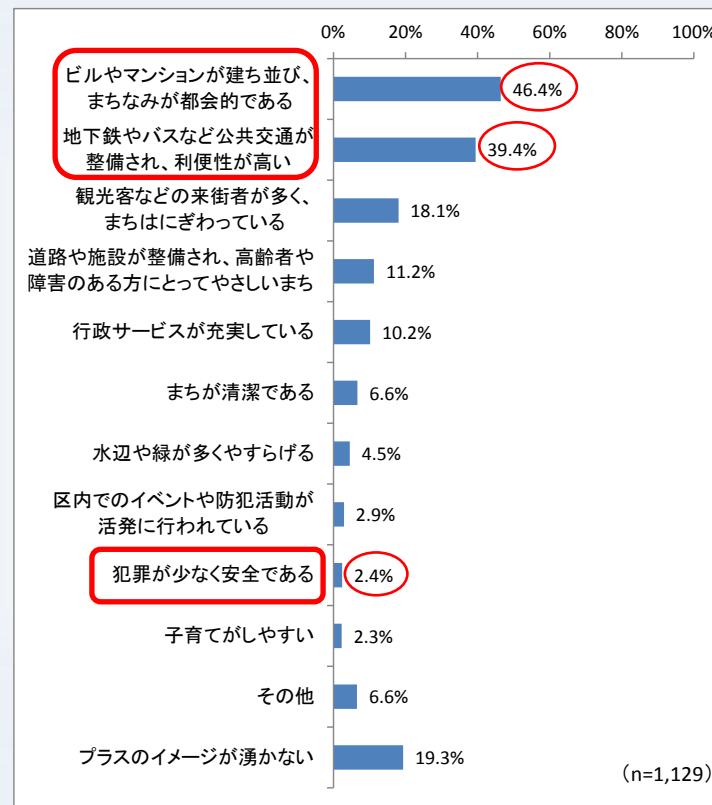
Q7. プラスのイメージ(3つまで回答可)

○「ビルやマンションが建ち並び、まちなみが都会的である」が約46%で最も多く、次いで「地下鉄やバスなど公共交通が整備され、利便性が高い」が約39%と**施設・インフラの整備をプラス**に捉えている方が多い。

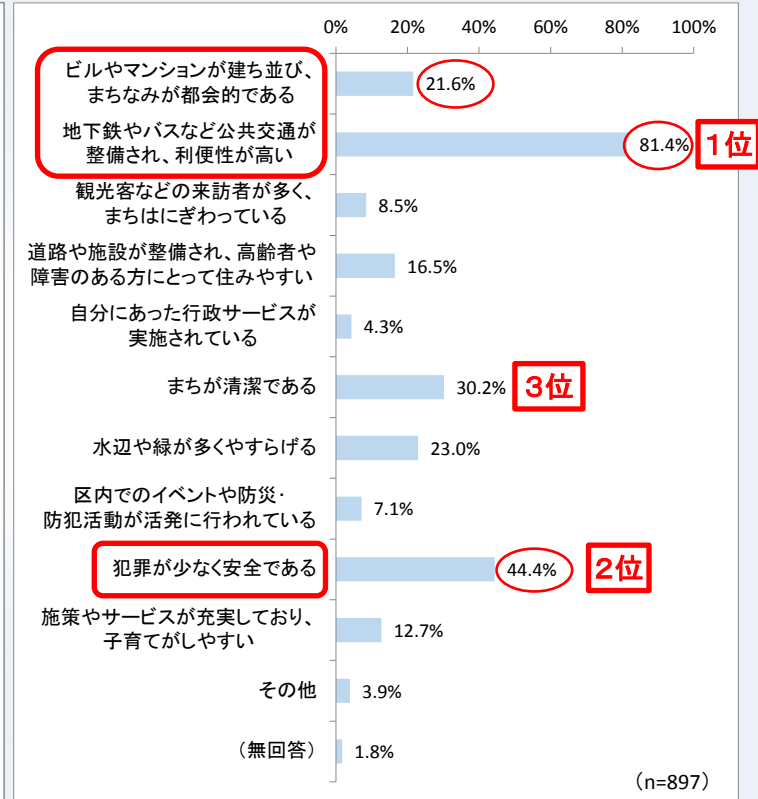
○区民意識調査と比較すると、「ビルやマンションが建ち並び、まちなみが都会的である」の回答割合は**2倍以上**である。

○一方、「地下鉄やバスなど公共交通が整備され、利便性が高い」の回答割合は高いものの**約半分**となっている。

○また、区民意識調査で約44%と2番目に多かった「犯罪が少なく安全である」は**約2%**に留まっている。



[参考: 区民意識調査(中央区の気に入っている点)]

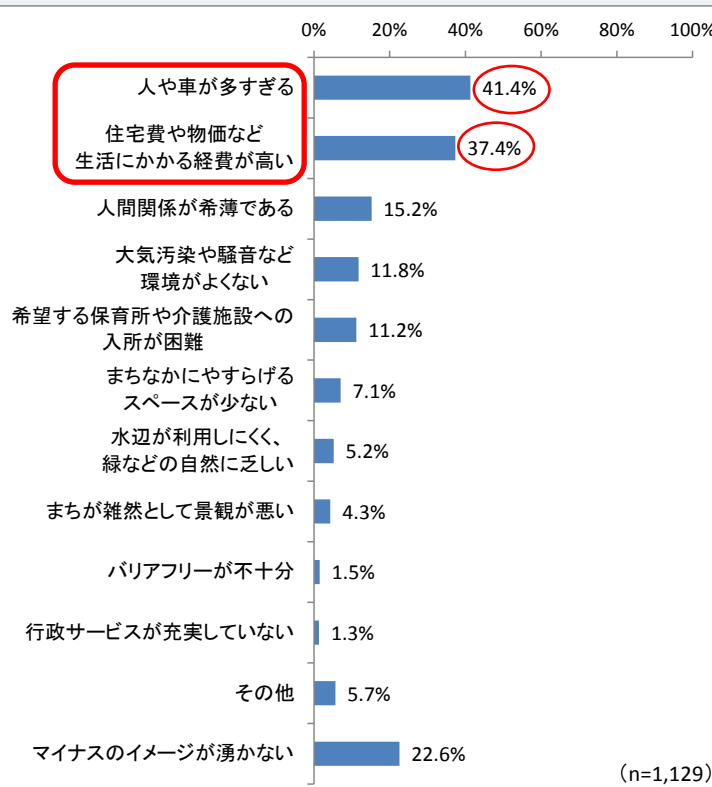


Q8. マイナスのイメージ(3つまで回答可)

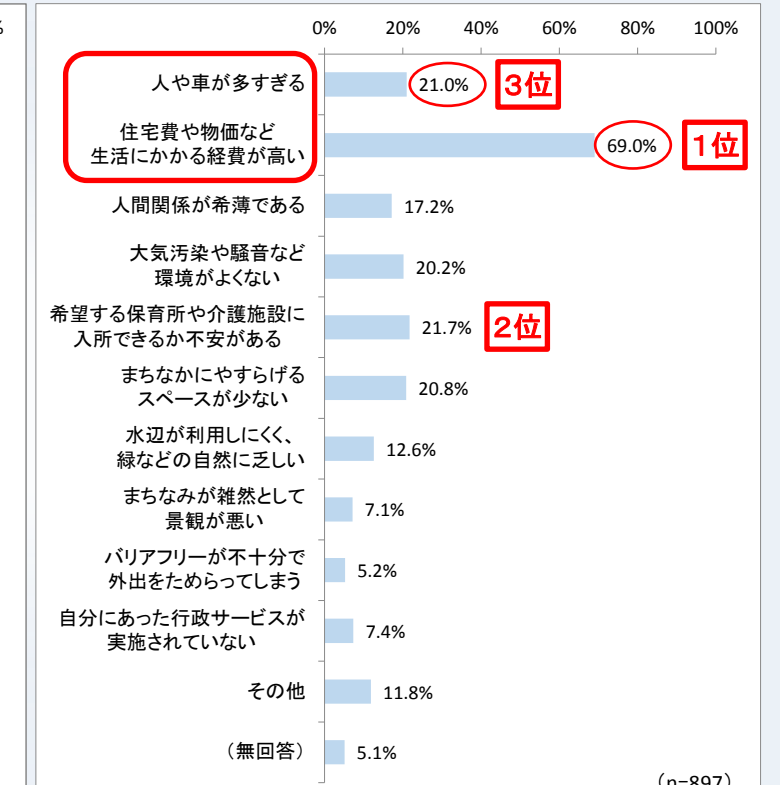
○「人や車が多すぎる」が約41%で最も多く、次いで「住宅費や物価など生活にかかる経費が高い」が約37%となった。

○区民意識調査と比較すると、「人や車が多すぎる」の回答割合は**約2倍**となっている。

○区民意識調査で約69%と突出して高かった「住宅や物価など生活にかかる経費が高い」の回答割合は2番目に高いものの、約37%に留まっている。



[参考: 区民意識調査(中央区の気に入っていない点)]



＜他道府県の方々から見た中央区（インターネットアンケート調査結果その2）＞

調査項目（本調査）

○中央区に対するイメージ

- ・Q7. 中央区にどのようなイメージをお持ちですか。プラスのイメージとして当てはまるものを3つまで選択してください。
- ・Q8. 中央区にどのようなイメージをお持ちですか。マイナスのイメージとして当てはまるものを3つまで選択してください。

○中央区への訪問意向

- ・Q9. 今後中央区に訪問したいと思いますか。最も近い考えのものをお選びください。
- ・Q10. 中央区に訪問する際にはどこに行ってみたいですか。行ってみたい地域・観光スポット(名所)をお選びください。(複数選択可)
- ・Q11. 中央区に訪問した際にやってみたいことをお選びください。(複数選択可)
- ・Q12. 中央区に訪問したくない理由をお選びください。(複数選択可)

○中央区への居留意向

- ・Q13. 今後中央区に住んでみたいと思いますか。最も近い考えのものをお選びください。

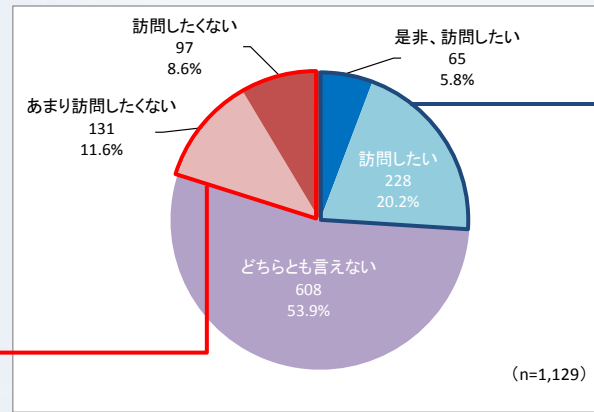
○訪問・居住の条件

- ・Q14. 「訪問したくなるまち」、「住みたくなるまち」になるために必要な条件について、あなたの考えをご記入ください。

中央区への訪問意向

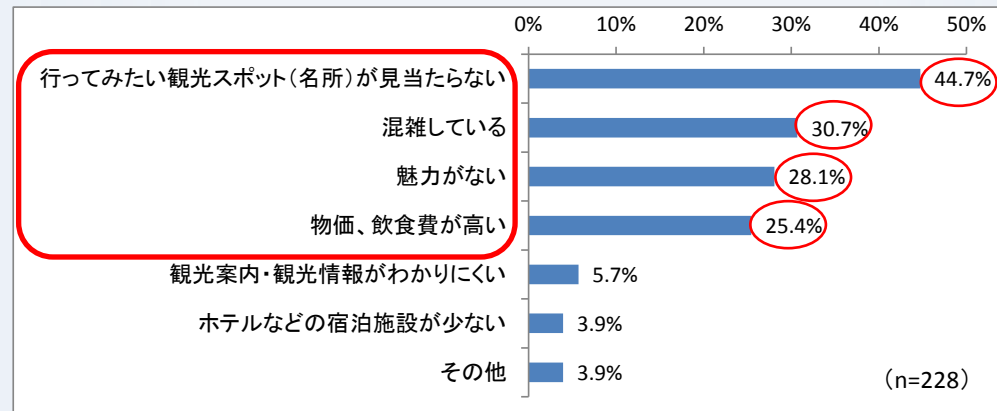
Q9. 今後中央区に訪問したいか

- 「是非、訪問したい」と「訪問したい」が合わせて約26%、「訪問したくない」と「あまり訪問したくない」が合わせて約20%となり、**訪問を希望する方が希望しない方を上回った。**
- 半数以上の方は「どちらとも言えない」と回答している。



Q12. 訪問したくない理由(複数回答可)

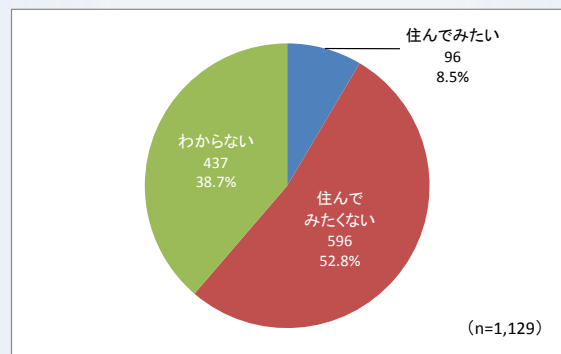
- 「行ってみたい観光スポット(名所)が見当たらない」が約45%と最も多く、「混雑している」が約31%、「魅力がない」が約28%、「物価、飲食費が高い」が約25%と続いている。



中央区への居留意向

Q13. 今後中央区に住んでみたいと思うか

- 「住んでみたい」が約9%に対して、「住んでみたくない」が約53%と大きく上回った。



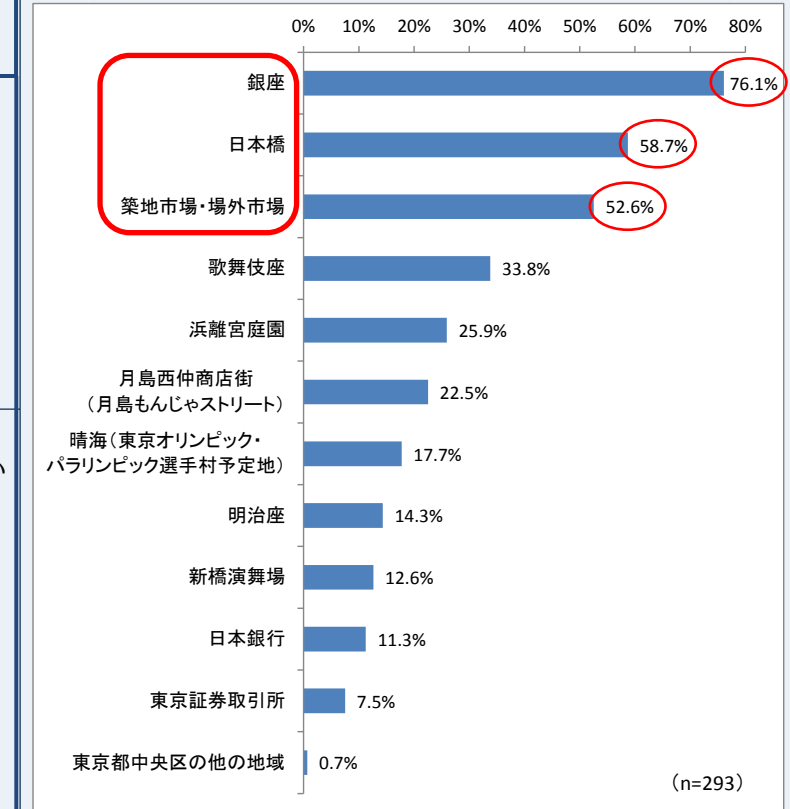
訪問・居住の条件

Q14. 「訪問したくなるまち」、「住みたくなるまち」の条件

- 自然や緑があるまち**を望む回答が最も多く挙げられている。**治安のよい、安全なまち**であることを望む回答が続いており、いずれの回答も100名以上の方から回答があった。
- その他、交通利便性のよいまち、住宅費や物価などに係る費用が安価なまち、買物利便性が高いまち、魅力的な店舗・商業施設が立地するまちといった回答が挙げられた。

Q10. 訪問する際に行ってみたいところ(複数回答可)

- 「銀座」が約76%と最も多く、「日本橋」が約59%、「築地市場・場外市場」が約53%と続いており、この3項目については、**半数以上**の方が選択している。



Q11. 訪問した際にやってみたいこと(複数回答可)

- 「買い物」が約75%と最も多く、「飲食」が約67%、「観光(名所旧跡・観光資源等)」が約62%と続いており、この3項目については、**半数以上**の方が選択している。

